

# 第10回麻雀最強戦本大会予選全成績

| 氏名    | 所属団体     | 1回戦   | 2回戦   | 3回戦   | 4回戦   | 5回戦   | 合計     | 順位 |
|-------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|----|
| 綾辻行人  | 作家       | +55.6 | -29.2 | +7.2  | +59.3 | +61.0 | +153.9 | 1  |
| 飯島哲也  | 読者大会優勝   | -41.6 | +84.4 | +99.4 | +13.9 | -22.6 | +133.5 | 2  |
| 加藤勝久  | プロ連盟     | -22.3 | +56.8 | +6.8  | +17.6 | +62.4 | +121.3 | 3  |
| 荒正義   | プロ連盟     | +14.5 | +36.8 | -20.5 | +55.4 | +9.7  | +95.9  | 4  |
| 桐島いつみ | 漫画家      | +21.0 | +36.8 | +9.5  | +63.1 | -48.5 | +81.9  | 5  |
| 桜井一幸  | 読者大会2位   | -47.8 | +63.7 | +52.8 | -16.0 | +1.4  | +54.1  | 6  |
| 斎藤秀弥  | プロ連盟     | +68.5 | -60.3 | -16.7 | -21.1 | +78.3 | +48.7  | 7  |
| 浅野剛   | 最高位戦     | +51.8 | -10.0 | +67.2 | -54.7 | -24.2 | +30.1  | 8  |
| 副島啓行  | 読者大会3位   | -13.9 | -40.1 | +56.0 | +11.0 | +13.2 | +26.2  | 9  |
| 新津潔   | 最高位戦     | +8.0  | +5.1  | -43.8 | -12.3 | +67.6 | +24.6  | 10 |
| 神足裕司  | コラムニスト   | +6.9  | +5.1  | -50.5 | +66.2 | -19.1 | +8.6   | 11 |
| 浦田和子  | 麻雀愛好クラブ  | -30.2 | +53.6 | -89.8 | +91.2 | -49.2 | -24.4  | 12 |
| 朝武雅晴  | プロ連盟     | +48.2 | -64.1 | +3.5  | +13.3 | -27.1 | -26.2  | 13 |
| 山崎一夫  | ギャンブライター | +17.0 | -60.9 | +51.9 | -71.5 | +12.4 | -51.1  | 14 |
| 福山満幸  | プロ連盟     | -13.5 | -12.7 | -20.8 | +4.5  | -28.6 | -71.1  | 15 |
| 筑田敏夫  | 歌手       | -45.9 | +16.5 | -38.7 | -79.7 | +57.3 | -90.5  | 16 |
| 深澤宏明  | 読者大会4位   | -59.3 | -21.4 | +3.8  | -50.3 | +14.1 | -113.1 | 17 |
| 古久根英孝 | 最高位戦     | +59.5 | -51.9 | -42.4 | -22.3 | -60.6 | -117.7 | 18 |
| 北鏡太   | 漫画原作者    | +22.6 | +10.4 | -16.4 | -45.3 | -53.1 | -127.0 | 19 |
| 成岡明彦  | 101      | -53.9 | -18.6 | -18.5 | -22.3 | -44.4 | -157.7 | 20 |

## 決勝卓成績

|      |       |     |
|------|-------|-----|
| 荒正義  | +60.2 | 優勝  |
| 加藤勝久 | +10.5 | 準優勝 |
| 綾辻行人 | -22.1 | 第3位 |
| 飯島哲也 | -48.6 | 第4位 |



第17位・深澤宏明さん。校りかすくつもの麻雀とは違うという印象です。校ってるのにテンパしてる。麻雀は奥が深いですね。



第9位・副島啓行さん。「プロはグイグイ来ると思ってたけど、堅い麻雀を打ちますね。いつの間にかサラリと負けている感じがして」。



第7位・斎藤秀弥プロ。2年連続で十段戦決勝進出の凄腕者。最後はトップ条件だったので、普段と打ち方が変わってしまっただけ。もうちょっと打ち合いに強くないとダメですね。



第8位・浅野剛プロ。進戦するも後一歩及ばず。最終戦はトップ条件だったので、普段と打ち方が変わってしまっただけ。もうちょっと打ち合いに強くないとダメですね。



第5位・桐島いつみさん。予想外(失礼)の大会。5回戦の最終局で千点取ったのが、まさかと思いつつまさか期待して、スコウいいます。チクショー、100まん。



第16位・筑田敏夫さん。第4回読者賞受賞のシンシガー。いつもの仲良し麻雀とは勝手が違った。プロ相手に考えさせられた。



第10位・新津潔プロ。最高位戦代表のトッププロも不完全燃焼のまま。最終戦トップも時限に達し、「1回戦でトップ取れそうだったのに、最後にも対子打って格好で、あれが効いた。最強戦はやっぱり緊張します」。



第20位・成岡明彦プロ。101から唯一の本戦出場が期待されたが、見の通り完敗です。最後は自分で後悔しない勝負に勝てました。5位も20位も一緒ですから。



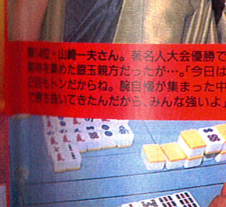
浦田和子。4回戦で千点とったのが、まさかと思いつつまさか期待して、スコウいいます。チクショー、100まん。



第15位・福山満幸プロ。プロ最終予選をトップ通過したが、勢いは持続せず。「良い訳になるけど、昨日までインフルエンザで寝込んで。上から下から大変で今日はもうダメです」。



第12位・浦田和子プロ。御存じ女優プロナンバーワン。4回戦で新トツの7万点をとったけど、本当は10万点くらい行けそうだった。守りに入っちゃってイイ流れを自分で壊しちゃったかな。今日は波乱万丈でした」。



第13位・朝武雅晴プロ。タイトル戦の常連になりつつある強豪も、2回戦でミスを引き、見事なく敗る。「自分の力が足りなかっただけ。悔いは残りません」。



第18位・古久根英孝プロ。好調を伝えられていたが不発に終わった。「惨敗。自分の勢いがこんなに落ちてるのって痛感した。フォームを改造しなきゃダメだね」。



第19位・北鏡太さん。漫画家大会では求道亭の常連だが、「自分の弱さに失望しました。下手に先行するから守るという意識が強くなり過ぎて、麻雀と相撲は前に出ないと勝てません」。



第11位・神足裕司さん。著名人大会2年連続で決勝卓についた実力者。「最後に切れちゃったけど、今日はずっと手が入ってる状態でイイ緊張感の中でイイ麻雀が打てた」。



桐島いつみ。第10回最強戦本大会予選全成績。第5位・桐島いつみさん。予想外(失礼)の大会。5回戦の最終局で千点取ったのが、まさかと思いつつまさか期待して、スコウいいます。チクショー、100まん。

# 第10回麻雀最強戦本大会



最強戦ドラマの最終章、本大会。最後まで演じ切れるのは僅かに4人。しかし、ドラマを面白くするのは、決勝卓に座る資格を得るために闘った3千人近い多くの脇役たちだ。半年以上に渡る最強戦ドラマ。その最後の最後に消えていった名優達はいかにして戦ったのか。



第10位・新津潔プロ。最高位戦代表のトッププロも不完全燃焼のまま。最終戦トップも時限に達し、「1回戦でトップ取れそうだったのに、最後にも対子打って格好で、あれが効いた。最強戦はやっぱり緊張します」。



第11位・神足裕司さん。著名人大会2年連続で決勝卓についた実力者。「最後に切れちゃったけど、今日はずっと手が入ってる状態でイイ緊張感の中でイイ麻雀が打てた」。